



大分市

環境対策課

1. 地球温暖化対策おいた市民会議 (平成19年12月～)

平成19年12月に地球温暖化防止の取組の推進母体として市民、事業者、行政からなる「地球温暖化対策おいた市民会議」を設置しました。



この市民会議では、大分市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)、夏・冬の節電キャンペーン、環境講演会など、大分市の地球温暖化対策に関する取組について、市民及び事業者と協働して推進するための協議を行っています。また、毎年、小学校5、6年生、中学生向けの「大分市地球温暖化対策ガイドブック」を作成し、大分市の温暖化の状況や市民、事業者の取組を紹介しています。

2. 大分市環境展 (平成5年度～)

平成5年度より毎年6月の環境月間中に、循環型社会の構築に向けた一人ひとりの環境に配慮する意識の高揚を図ることを目的に実施しています。平成28年度は、6月4日(土)にガレリア竹町ドーム広場で開催し、マイバッグをはじめとするエコなもののづくりや身近な生き物に触れることができる体験型のブース等を大分市環境保全活動団体に出展いただきました。



また、アスまるくんスタンプラリーによる緑のカーテンの苗等の配布、クールチョイスの啓発、こども服リユース会、燃料電池自動車の試乗会等を行いました。



3. こども服リユース会 (平成25年度～)

大分市では、大分市環境基本計画(4R推進プロジェクト)に基づき、4Rを推進し、市民との協働でつくる循環型社会を目指しています。その一環として、「もの」を大切にすることを学びながら、ごみ減量とリサイクルを推進するため、平成25年度より大分市環境展開催にあわせて、事前に回収した子ども服を無料でお渡しする「こども服リユース会」を実施しています。



4. 緑のカーテン運動 (平成20年度～)

緑のカーテンは、建物への日差しを遮り部屋の温度上昇を抑えることで冷房の使用を抑制することに加え、癒しの効果も期待できます。市役所本庁舎での緑のカーテ



ンの設置や、環境イベント時に、ゴーヤやアサガオの苗を無料で配布するなど、身近にできる地球温暖化対策として市民の皆さんへ紹介しています。

5. 環境ブックの読み聞かせ運動 (平成24年度～)

子ども自らが地球環境について考えるためのきっかけづくりとして、6月の環境月間中、大分市内の幼児・児童・生徒を対象に、学校や幼稚園、図書館等で読み聞かせボランティアや教育機関等のご協力のもと、環境ブックの読み聞かせや紙芝居、環境関連図書を集めたコーナーの設置等を行っています。



6. 「エコチャレンジ日誌」の取組 (平成20年度～)

12月の地球温暖化防止月間に合わせて、小中学生に「エコチャレンジ日誌」を配布し、節電や節水など家庭でできるエコな行動にチャレンジしてもらっています。



7. 環境教育副読本の作成 (平成4年～)

環境学習のツールとして、小学校4、5、6年生向けに、大分市の環境を、写真やイラスト等を使って紹介した環境教育副読本を作成しています。環境教育副読本は市内の全小学校に配布するほか大分市のホームページにも掲載しています。



8. 「節電」の取組 (平成23年度～)

地球温暖化対策及び電力需給の安定化のため、電力需要の高まる夏と冬の期間に、市民・事業者の皆さんに節電を広く呼びかけています。

期間中は、ポスター掲示やうちの配布、市報への掲載など、様々な機会・方法を通じて節電の呼びかけを行っています。



9. 再エネ・省エネ設備設置費補助事業 (平成24年度～)

再生可能エネルギーの利用および省エネルギー設備の導入を促進するため、太陽光発電設備やエネファーム(家庭用燃料電池)、定置用リチウムイオン蓄電池を設置する方に対して、設置費用の一部の補助を行っています。